

町内に建設をすすめている業者とは、どのような話し合いが行われてきたか。薬剤汚染についての町の考え方と対応策を伺いたい。

○ ゴルフ場に係わる環境衛生については、県が「ゴルフ場等の開発事業に関する指導要綱」を定め、関係機関において厳正な指導を行っている。

しかし、薬剤の使用による環境汚染については、対策を講じていないのが現状だ。今後、関係課が密接な連絡をとりあうと同時に、県の指導を受けながら防止対策に努めたい。

補正予算

○ 2～3年前は国の政策を受け、緊縮予算のもとに通年型予算を組んできたが、内需拡大策が効を奏して景気が上向いている。

今後とも好況が続く限り、積極型の補正予算を組むべきだと思いが、町の考えを伺いたい。

○ 災害発生等有事の際には積極的補正が必要であるが、そのようなことがない限りには、通年型の予算ですすめる

べきだと思ふ。年度途中での大きな補正については、今後とも議会と協議しながら慎重に対処したい。

東陽病院

○ ①新病棟が建設されるが、現在の稼働率と増床の理由は②組合加入3町の事務職員の内訳は③受付窓口と投薬の能力化が図れないものか。



当町から臨む東陽病院 右側が建設予定地

○ ①現在の病床数は76である。稼働率は内科77%、外科68・8%、婦人科21・8%、平均65・7%である。新病棟では100床となる。

高齢化社会を迎え、地域住

民の健康保持と福祉の増進を目的に増床建設するものである。

○ ②事務職員10名のうち、当町からは窓口1名とレントゲン事務に1名いる。他町の内訳については承知していない。③投薬の時間短縮については、常々患者側から耳にする。生命にかかわることで慎重を期さなければならぬことは当然だが、正確にして迅速なことも必要だ。組合議会或いは管理者会議の場で強く要望する。

消費税

○ 消費税が実施された場合、63年度歳出でどの位の負担増になるか。歳入ではどのような影響を受けるか。町は消費税に對し、どのような考えをもっているのか。

○ あくまで現段階での推計だが、63年度当初予算と比較して、歳入では約三千二百万円、歳出では約三千六百万円負担増になると思われる。合計約六千八百万円が当町の財政に影響すると見込まれる。町の考えとしては、国会を通っていない現状では答弁する段階ではないと思ふ。

環境衛生

雑草刈り



雑草が生い茂り道路までのびている

検討して行く。

家庭雑排水

○ 家庭雑排水は、農業用水との関係から、近くに側溝があっても流せない。地下浸透式では衛生上好ましくない。など問題が多い。

排水対策としての構想を伺いたい。

○ 過去、各家庭を対象に補助金を出して、ろ過器の使用を試みたが、根本的解決にはならなかった。今後は、補助事業の制定を考えたい。合併浄化槽の普及に努めたい。放流先のない地帯への対策については、類似地の視察をするなどして検討したい。

ばい煙

○ ミニ開発された土地に生い茂る雑草が居住環境を悪化させている。交通安全や防災の面からも処理しなければならぬと思ふが、条例制定の考えはないか。

○ 現在要綱で対応している。過去にも論議された問題だが、不在地主であるため、指導が徹底しないのが現状だ。条例については、今後充分

○ 町の公害防止条例第33条では、発生源に立ち入り、検査をさせることができる。とあるが、これまでこの条例を活用し指導したことがあるか。

○ 苦情件数は1件である。これについては、電話での警告と呼び出しで忠告し、協力